

様式第二号の十四(第八条の十七の三関係)

(第1面)

特別管理産業廃棄物処理計画実施状況報告書

平成29年 6月 29日

(宛先) 前橋市長

提出者

住 所 群馬県前橋市鳥羽町805-1
氏 名 株式会社前橋LIXIL製作所
工場長 竹下 一仁

(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 027-253-8855

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条の2第11項の規定に基づき、
平成28年度の特別管理産業廃棄物処理計画の実施状況を報告します。

事業場の名称	株式会社前橋LIXIL製作所 前橋工場
事業場の所在地	群馬県前橋市鳥羽町805-1
事業の種類	非鉄金属製造業
特別管理産業廃棄物処理計画における計画期間	平成28年4月～平成29年3月

特別管理産業廃棄物処理計画における目標値

項目	目標値	項目	目標値
排出量	90 t	全処理委託量	90 t
自ら再生利用を行う特別管理産業廃棄物の量	t	優良認定処理業者への処理委託量	90 t
自ら熱回収を行う特別管理産業廃棄物の量	t	再生利用業者への処理委託量	t
自ら中間処理により減量する特別管理産業廃棄物の量	t	認定熱回収業者への処理委託量	t
自ら埋立処分を行う特別管理産業廃棄物の量	t	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t

※事務処理欄



(日本工業規格 A列4番)

(第2面)

(特別管理産業廃棄物の種類: 廃酸)

計画の実施状況		(特別管理産業廃棄物の種類: 廃酸)	
有 賃 物 量	不要物等発生量	① 排 出 量	324t
自ら直接 再生利用した量	②	自ら直接処理立 て分した量	③
自ら中間処理した後 再生利用した量	④	自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量	⑤
自ら中間処理した後 の残さ量	⑥	自ら中間処理によ り減量した量	⑦
①排出量 ②+③自ら再生利用を行 った量 ⑤自ら熱回収を行 った量 ⑦自ら中間処理により減 量した量 ⑨+⑩自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行 った量 ⑪全処理委託量 ⑫優良認定処理業者への 処理委託量 ⑬再生利用業者への処理 委託量 ⑭熱回収認定業者への処 理委託量 ⑮熱回収を行 う業者への処 理委託量	324t	④のうち熱回 収を行った量 ⑥のうち中間処理 した量 ⑧のうち熱回収認定 業者への処理委託量 ⑩のうち中間処理した 後自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量 ⑪のうち直接及び自 ら中間処理した後 の残さ量 ⑫のうち直接及 び自ら中間処理した 後の残さ量 ⑬のうち熱回収認定 業者への処理委託量 ⑭のうち熱回収を行 う業者への処理委託量 ⑮のうち優良認定 処理業者への処理 委託量 ⑯のうち再生利用業 者への処理委託量 ⑰のうち熱回収認定 業者への処理委託量 ⑱のうち熱回収を行 う業者への処理委託量	⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱

(第3面)

計画の実施状況		(特別管理産業廃棄物の種類: 汚泥(有害))	
有 賃 物 量	不要物等発生量	自ら直接 再生利用した量 ②	自ら中間処理した後 再生利用した量 ③
排出量	① 61 t	自ら直接埋立処分した量 ③	自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海上投入処分した量 ④
項目	実績値	自ら中間処理 した量 ④	自ら中間処理した後 の残さ量 ⑥
①排出量	61 t	④のうち熱回収 を行った量 ⑤	自ら中間処理によ り減量した量 ⑦
②+③自ら再生利用を 行った量			直接及び自ら 中間処理した後の 処理委託量 ⑧
⑤自ら熱回収を行った量			⑨のうち熱回収認定 業者への処理委託量 ⑩
⑦自ら中間処理により減 量した量			⑩のうち熟回収認定 業者以外の 熟回収を行う業者 への処理委託量 ⑪
③+⑨自ら埋立処分又は 海上投入処分を行った量			
⑩処理委託量	61 t		
⑪優良認定処理業者への 処理委託量	61 t		
⑫再生利用業者への処理 委託量			⑫のうち優良認定 処理業者への 処理委託量 ⑬
⑬熱回収認定業者への処 理委託量			
⑭熟回収認定業者以外の 熟回収を行う業者への処 理委託量			

備考

- 1 翌年度の6月30日までに提出すること。
- 2 「事業の種類」の欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
- 3 「特別管理産業廃棄物処理計画における目標値」の欄には、項目ごとに、特別管理産業廃棄物処理計画に記載した目標値を記入すること。
- 4 第2面には、前年度の特別管理産業廃棄物の処理について、①～⑭の欄のそれぞれに、(1)から(14)に掲げる量を記入すること。
 - (1) ①欄 当該事業場において生じた特別管理産業廃棄物の量
 - (2) ②欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら再生利用した量
 - (3) ③欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら埋立処分した量
 - (4) ④欄 (1)の量のうち、自ら中間処理をした特別管理産業廃棄物の当該中間処理前の量
 - (5) ⑤欄 (4)の量のうち、熱回収を行った量
 - (6) ⑥欄 自ら中間処理をした後の量
 - (7) ⑦欄 (4)の量から(6)の量を差し引いた量
 - (8) ⑧欄 (6)の量のうち、自ら利用し、又は他人に売却した量
 - (9) ⑨欄 (6)の量のうち、自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
 - (10) ⑩欄 中間処理及び最終処分を委託した量
 - (11) ⑪欄 (10)の量のうち、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量
 - (12) ⑫欄 (10)の量のうち、処理業者への再生利用委託量
 - (13) ⑬欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量
 - (14) ⑭欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量
- 5 第2面の左下の表には、項目ごとに、特別管理産業廃棄物処理計画に記載したそれぞれの実績値を記入すること。
- 6 特別管理産業廃棄物の種類が2以上あるときは、特別管理産業廃棄物の種類ごとに、第2面の例により特別管理産業廃棄物処理計画の実施状況を明らかにした書面を作成し、当該書面を添付すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。